

あなたの疑問にお答えします。市政と市民のほほ笑みキャッチボール。

### 印鑑登録と手続き

**Q** 今月は質問がなかったで、私たちの財産に関する書類などに必要な、印鑑登録制度と印鑑証明についてお知らせします。

**A** 印鑑登録できる人  
登録できるのは、本市の住民基本台帳に登録されている十五歳以上の人(禁治産者を除く)です。一人一個の印鑑を届け出て登録すると印鑑登録証が交付されます。登録証には住所や氏名が書かれています。これは落としたりとときに悪用されるのを防ぐためです。

●登録できない印鑑も  
登録できる印鑑は、戸籍や住民基本台帳に記載された文字で、「氏名全部」「氏のみ」「名のみ」が書かれたもの。しかし印鑑によっては、次のように登録できないものもあります。

- 職業、会社名、屋号など、氏名以外の事項を表しているもの
- ゴム印など、材質が変形しやすいもの
- 大量に生産されたもの(いわゆる三文判など)

●一辺または直径の長さが八ミリ以下のもの、また同じく長さが二十五ミリを超えるもの

●印鑑登録の手続き  
手続きには、大きく分けて本人申請と代理人申請があります。

①本人が申請する場合  
登録する印鑑と、運転免許証など本人であることを証明するものを提示すれば、その場で印鑑登録証が交付されます。

②代理人が申請する場合  
本人が病気などでどうしても市役所に来れない場合は、代理人が登録申請できます。その際、即時交付はできません。本人の意思を確認するために、市民生活課から本人あてに照会書を送りますので、本人がこれに回答し、代理人か本人が再び窓口を持参してください。そのときに持参する物は①回答書②登録する印鑑③代理人の印鑑(登録証受領のため)です。

以上のように、本人の意思、本人であることの確認が取れない場合には、印鑑登録にはある程度の日数が必要で、なせ厳しい登録手続きが印鑑証明は私たちの財産にかかわる書類に多く使われます。したがって本人の意思に反して使用されることは、絶対に避けなければなりません。そのため本人の意思を十分確認するための手続きを取るのです。たとえ親子や夫婦であっても、代理人申請をし、照会書の回答を持参しなければ登録できません。

以上、詳しくは市民生活課市民窓口係(☎373・2111)②04へ問い合わせください。

このコーナーは皆さんから寄せられた市に対する質問や要望を掲載し、お答えするものです。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画調整課広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235)までお寄せください。匿名は原則としてご遠慮を。なお、お寄せいただいた質問の中には、回答に時間のかかるものもあります。極力紙上で回答したいと考えています。ご了承ください。

### 生涯学習の時代

### 村上市の生涯学習活動

十月二十二日にカルチャーセンターで行われた「生涯学習を考える集い」から、今月は村上市の生涯学習の取り組みを紹介いたします。

**いきいき健康 二生懸命に生きる**  
村上市の活動報告をしたのは、生涯学習推進対策室長の玲伽さん。同対策室は、生涯学習によるまちづくりを推進するため、今年から教育委員会に新しく設けられました。

玲伽さんは「市民の生涯学習が生き生きするように、行政は学習の場や学習の機会を提供し、ムードを盛り上げること」と指摘。さらに「行政全体で生涯学習を推進するには、首長部局の関係各課と教育委員会が推進の基本方向について共通の理解を持つことが重要」と行政全体の取り組みの必要性を訴えました。

村上市では、今年度から高齢者や若者の世代間交流事業として学習プログラム「いきいき健康・二生懸命に生きる」をスタート。この事業は、野菜作りやハイキング、料理などを高齢者と若者が一緒に体験し、触れ合いや交流を進めようというものです。人生五十年から今は八十年。二生の長い人生を生きなければならぬ現代社会。身体的健康はもちろん、精神的、社会的にも健康でいながら、古い知恵を探り、新しい知識を求め「温故知新」の生き方こそ、生涯学習時代に求められています。「郷土の伝統や先人の努力、生き方を大切に、その継承と発展や、新しいまちづくりのために努力する気持ちを育てることが目的」と玲伽さん。高齢者と若者が一緒になってまちづくりを考えるという、新しい発想のこの事業。他の市町村からも大いに注目されています。



村上市の活動報告をする玲伽さん

### 広かれ、健康家族

保健センター (☎373・4300)

### 骨粗鬆症とその予防

骨がスカスカになる骨粗鬆症は、年齢とともに増え、特に閉経後の女性に多く見られる病気です。しかし、その予備軍は若い世代で既に発生しているといわれています。

この病気の原因はカルシウムの摂取不足や運動不足、ホルモンのバランスの乱れなどが考えられます。

骨粗鬆症になれば、ちよつと



転んだだけでも骨折しやすく、ともすると寝たきりの余生を送らなければならぬ羽目にも。せつかく長生きできたとしても、それが寝たきりの生活では人生の楽しみも半減。そうならないためにも、若いうちから牛乳や海草など、カルシウムをたっぷり含んだ食品を十分に取るなどして、骨粗鬆症の予防に努める

ようにしましょう。

●骨粗鬆症を防ぐために  
①カルシウムの多い食品を取り入れ、バランスのよい食事を取りましょう。

カルシウムが豊富な食品は、牛乳、乳製品、大豆製品、魚介類、海草、緑黄色野菜などです。中でも牛乳はカルシウムの吸収率も抜群。一日一本は飲みたいものです。

②適度な運動をしましょう。  
運動により、カルシウムが骨に沈着しやすくなり、骨が丈夫になります。

③天気の良い日は日光に当たりましょう。

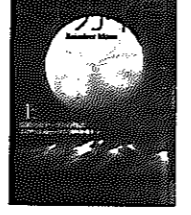
日光(紫外線)に当たると、ビタミンDが活性化し、カルシウムの吸収を高めます。

### 市立図書館

### 今月の受け入れ図書

▶開館時間 ※第2・4月曜、祝日は休館  
月・水・木・土・日曜日  
……………午前9時～午後5時  
火・金曜日……………午前9時～午後8時  
▶貸し出し 1人1回4冊以内で、2週間借りられます。

### 今月の一冊



トナカイ月 上下 エリザベス・M・トーマス

▽不作法になり切れない人のための五つの短編(大岡玲)▽神さまのお恵み(佐藤愛子)▽琉球の風3(陳舜臣)▽佃島ふたり書房(出久根達郎)▽舞台(萩原葉子)▽小説・捨てていく話(松谷みよ子)▽愛のはてに(宮本美智子)▽情炎(堀田一男)▽愛のまわりに(瀬戸内寂庵)

舞台は二年前のシベリア南部。後期旧石器時代の狩猟採集を営む一族の娘、ヤーン。獵場を求め荒野を移動する中で、ヤーンは少女から女へと成長し、やがて一族の男と結婚する。物語は、苛酷な自然を背景に原始の人たちの生の姿を描き、壮大なスケールで展開する。

### 広報クイズ

46

### 今月の問題

- オートバイのチームイシバシが昨年参加した8時間耐久レースが開かれる都市は?  
A パリ B 富士市 C 鈴鹿市 (ヒント=1ページ)
- 印鑑登録ができるのは、何歳からでしょう?  
A 15歳 B 18歳 C 20歳 (ヒント=8ページ)
- 名古屋市で開かれた国際紋織りに招待された田村タミさんが披露した紋織りの技法は?  
A 三浦やたら B 鹿の子 C 板締め (ヒント=4ページ)

### 応募の方法

はがきに答えの記号(例●A)、住所、氏名、年齢、広報しろねへのご意見、ご希望などを書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館の招待券をペアで差し上げます。

□あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所 広報クイズ係 □締め切り 1月18日(用必着 □抽選 1月19日(内)に市役所に来られた人に抽選していただきます □発表 2月1日号

### 当選おめでとう

- (敬称略)
- 〔500円の図書券〕▶土田妙子(東笠巻新田)  
▶入山壱弓(諏訪木)▶中沢隆(茨曾根)▶阿部優子(和泉)▶大越美紀(和泉)  
〔県立自然科学館招待券〕▶森山満雄(新飯田)  
▶加藤彰(水道町)▶石黒景子(大通南1)

### 応募はがきから

十分に使える粗大ごみがよく捨てられています。私は14型テレビ、カセットデッキ、自転車を再利用。少し恥ずかしいですが、十分に使えるものを捨てるより良いと思っています。不用品や衣類など、捨てるには惜しい品物のある家庭も多いと思います。私の家にも押し入れで眠っているものがたくさん。半ページでも「譲ってほしい、譲りませぬ」の欄があれば、粗大ごみの量が減るのでは。



抽選は12月16日に、市役所で内藤チヨさん(中塩俵)にお願いしました。先月号の正解は●B●B●C。応募総数は36通で、すべて全問正解でした。